1. **午前の部「ぼくは写真で世界とつながる」**

映画の感想

* + タイトルがピッタリで良い映画でした。夕方からの映画も見に来ます。監督のお話も面白かった！（一般ご来場）
	+ 金城さんでもう一本。お兄さんのお話が良かった。かっこよかった。（療ね職員）
	+ The boy in the movie very talented.(映画の少年がとても才能豊かでした。) Movie we can learn each other people.(映画は、それぞれの人の理解を深めます。)　The place very nice too.(場所もとても素晴らしかった。) ‘take a picture’(すてきな写真を撮ってくださいね!)　(療ねヘルパー)
	+ 自閉症の祐二君は、普通にお話ができないけれども、カメラを持ってたくさんの写真を撮って、その大きな空や、ショーのイルカなど、素敵な写真を通じて世界と繋がっていて素晴らしいです。良い作品の映画だと思います。（療ねヘルパー）
	+ 感動しました。大勢の人に見てもらいたいです。素敵な写真がいっぱい見たいです。（会員　利用者家族）
	+ ゆうちゃんの家族の明るさに、障害のある子を持つ親として、学ぶ事がありました。お兄さんのお話を聞いて、兄弟姉妹のあり方を娘に伝えたいと思いました。写真がとても素敵でした。私自身、子供が生まれて30年頑張ってきましたが、子供が今頑張っていますので、もっとチャレンジをしたいと思います。（会員　利用者家族）
	+ 写真が、１枚１枚忘れられないくらい印象深く、本当に素敵でした。お兄ちゃんのお話が心に響きました。（障害者施設職員）
	+ 初めから終いまで、心愉しく拝見できる映画でした。明るく良い意味で軽い作品です。多くの人に見てハッピーになってほしいです。その中から多くのことを学んで貰えると思います。（一般ご来場）
	+ 子供が小さい頃の、子育ての様子も”同じだったな～”と感じつつ、その頃を思い出しました。お兄さんの、兄弟としての小さい頃からの心の変化も、自分の子供と重ね合わせながら聞く事ができて良かったです。祐二君は、カメラで写真を撮ることで、初めての人にも接する事ができ、障害をかかえていても、サポートしてくれる人がいれば、初めての場所でも、愉しく旅行が出来ることを実感しました。障害に関わる人だけでなく、多くの一般の人に見て頂ければ、もっと障害のことを理解して下さる方も増えるかな？と思いました。（会員　利用者家族）
	+ ご家族の関わりや、お母さん方の苦労も具体的に判り、障害者の親としては、共感する所もあり、

また、お母さんの逞しさに少し励まされた気もします。やはり、養護学校設立に１０年も関わり、　　自分の娘は入れずに卒業し、母も年を重ね、段々と力尽きてきたと思っていました。今後は、娘の可能性を見て行きたいと思います。（会員　利用者家族）

○　　とても良かったです。写真を通じて繋がる…　この映画を通じて多くの方と繋がったら、きっと、もっと障害を持つ人に優しい世の中になると思いました。　写真作品が素晴らしい！　笑っている人の写真が多く、ストレートで、ピュアで、心の中にずっと残ると思います。　私も生き辛さ感じています。でも、だからこそ伝えて行きたいものがあります。祐二君の作品を見られて良かったです。お母さんが素晴らしい！　私は、そのお母さん達のサポートができる活動をして行きたいと思います。　私は、障害者、自閉症という括りや名称では言いたくないのです。もっと良い言い方がないのかと。普通って何？と考えさせられました。　（一般ご来場）

* + 障害を持っている子供が、楽しそうに貝を採ったり、夕日の写真を楽しそうに撮っていた場面に、とても感動しました。　（療ねヘルパー）
	+ Pureですよね。心も写真も。兄弟の人の会話（お兄さん）は、うちの兄達と面と向かって話をした事がありません。話してみたいと思いました。（療ね会員　利用者家族）
	+ ご本人目線でとても撮られるところが良かったです。　（療ねヘルパー）
	+ 私の子も自閉症スペクトラムです。判りづらい事が多くて理解しづらい子供ですが、祐二君のお母様の様に感じられるように努めたいです。　（無記名）
	+ 感性の良さを改めて素晴らしく思いました！　共生の環境もずーっと続いていける様に願っています。（一般ご来場）
	+ 「素晴らしい」の一言！　もっともっと皆に知って貰いたいと思います。特に、福祉施設の職員、学校（特別支援校も含め）や特別支援学級の担任に、是非みて貰いたいと痛感しました。（障害者施設勤務）
	+ 写真でコミュニケーションが取れるなんて素敵でした。（療ねヘルパー）
	+ 障害を負いながら前向きに生きる事は、周辺へも大きな影響を与える事を如実に感じました。障害を世間に知らしめる大切さも！　（療ね　理事）
	+ 内容がとてもステキでした。日ごろ介護で映画を見る機会が無く、今日は心がホッコリしました。午後からまた頑張ります。（無記名）
	+ 私もお母さん達のパワーを感じながら仕事（福祉）をしてきたので、同感！！でした。　講演もあり、良かったです。ハートが暖かな映画を作って頂き、ありがとうございました。（社会福祉法人職員）
	+ 障害が、あっても無くても、親の子に対する気持ちは同じ！　カメラを利用して他の人とのコミュニケーションも取れたりするし、周りの人を巻き込みながら、本人が生きる意味があると皆に知ってもらえてとても感動しました。これからもステキな写真を撮って見せてください。　（無記名）
	+ 共感しました。（会員　利用者）
	+ 米田さんの成長過程を、お兄さん、お母様が話しているシーンが気になりました。当事者家族にとって、周囲の理解は大事な事だと改めて感じました。当事者や家族に焦点を充てた映画会を、また開催頂きたいです。（療ね　ヘルパー）
	+ 個性様々な自閉の方々、サポートは、表情や何処をみているかが1つのヒントと教わりました。写真や文字での表現も、彼らの心の表現の1つと教わりました。各々の、ご家族のご苦労も見せていただき、ありがとうございました。（療ねヘルパー）
	+ 良くなかった！　色々な自閉症の人の感じ方が少しわかりました。プールの場面のプールと、実際のプールがイコールで危険が結びつかない事や、メガネをかけたら多動が収まった事など、大変参考になりました。（療ねヘルパー）
	+ 大人が子供の考えを決め付けて育ててしまうのは、誰もがしてしまう事だと思いました。親は子供を信じ、多くの方と関わり、子供の未来を広げるということを気づかされた映画でした。この映画を、是非、全国の学校と親子さんたちにみて貰いたいと思います。　（療ねヘルパー）
	+ 自らの生活の中にも、43歳の障害を持つ子供がいます。仕事としても、大勢の障害児・者に接し、感性豊かに学びました。長い道のりを伴に生きるには、元気で健康でないと過ごせません。まず、健康管理と明るい気持ちを大事にして、末永く続くよう心がけています。親の立場からも、楽しく見ることが出来ました。たいへん感謝しています。これからも宜しくお願い致します。（会員　利用者家族）
	+ “信頼が乗り越える支えとなる。”　普段からずっと思い続けていた言葉が画面に映り、嬉しく思いました。勇気を頂きました。（会員　利用者家族）
	+ とても良かったです。（利用者家族の友人）
	+ 最初から引き込まれてしまいました。周りの方の色々な愛情と、旅行２日目、３日目と、ご本人の感情表現が豊かになっていくのがわかりました。次回作も必ず見に行きます。　（一般ご来場）
	+ 私は、沖縄に行ったことも無く、沖縄の自然や、金城さんやすべての出演者を有難く見ました。川崎は、ドラえもん美術館や岡本太郎美術館もあるので縁なのでしょうか、嬉しかったです。私は、老化で障害となった家族と住んでいますが、祐二君の言葉にもとても感動しながら見ました。ホッとしました。（無記名）
	+ お母さんの前向きな生き方に感動しました。宇野千代さんが以前におっしゃていた事、”今あらわれているあなたは氷山の一角”。才能は、まだまだありそうです。小学校などでも上映できたら良いですね。（会員　利用者家族）
	+ 写真を通じて、社会へ気持ちを伝える素晴らしさ、そして、お母様のバイタリティ！！　沢山、学習させていただき、私自身、反省が沢山ありました。今日は、ありがとうございました。　（療ねヘルパー）
	+ 養護学校勤務の頃、修学旅行で生徒と沖縄に行ったときの事を思い出しました。映画の中と同じシーンで、緊張しながら食事をしたり、水族館を回ったり、懐かしく。。。

　　　　祐二君は、”写真という自分と社会をつなぐ、また、自分を主張する手立てを見つけたのだなあ”と思いました。私らも、各自そのようなものを、意識しないまでも見つけようともがいているのかなあとも思いました。答えが出ないけれども、ずっと考え続けさせてくれる存在として、祐二君がいるなと思っています。（グループホーム職員）

* + 暖かい映画でした。感動しました。（療ねヘルパー）
	+ 祐二君の感性の豊かさ、すんだ目（心）に心打たれました。映画会を終わった後の、貞末さん、お母さん、そして、先生の話がすごく心にストーンと入ってきました。とても素晴らしい映画でした。お母さんが、祐二君を普通に育てた事（大変だったと思うが）に感銘を受けました。　（療ねヘルパー）
	+ 理解ある人々の中で、あたたかく伸び伸びと、社会に関わっている主人公の姿を見て感動しました。ご家族も素晴らしいですね。（療ねヘルパー）
	+ 祐二さんの感性の素晴らしさ、周りの人たちに感動しました。（療ねヘルパー）
	+ 祐二さんのお母様、お兄さんの関わり方が特に素晴らしかったです。皆、当たり前に普通に生きる事の大切さを改めて感じました。（療ねヘルパー）
	+ とても良かったです。音楽もとても合っていて良かったです。（一般ご来場）
	+ 生涯をテーマにした、いわゆる重たい映画ではなく、楽しく見させて頂きました。お母様の頑張りや、兄弟の想いは、同じ障害を持つ子の親として、共通の想いを感じました。学校の先生や、役所の方にも見てほしいですね。（無記名）
	+ 自閉症は、“バカ”ではありません。人より成長がゆっくりなだけです。これからも成長は続きます。写真も変わってくるかもしれません。これからの成長を楽しんでください。（生活介護施設職員）
	+ お兄さんの話が入っている点が、同じ様な家族がいる私にとっては良かったです。「生涯の宿敵」「弟を受入れない友人とは付き合わない」「兄の写真は無い」　全く一緒です。残波岬ロイヤルHは、「岳」が修学旅行で泊まったホテルでしたので、それが見られて良かったです。（会員　利用者家族）
	+ 大変良かったです。（療ね職員）
	+ 楽しかったです。（療ね職員）
	+ カメラを通し、コミュニケーションを取れて、大変立派な映画でした。（療ね職員）
	+ 自閉症児の母です。お母様にもスポットライトが当たっていて、お話が伺えて嬉しかったです。（無記名）
	+ 沖縄のきれいな海や自然と重なって、祐二さんの子育ての流れが大変だった話や、お兄さんの気持ちの話に涙すると伴に、とても暖かい気持ちになりました。祐二さんの、笑顔と写真に元気をもらいました。私には重心の娘がいます。また気持ち新たに向き合えそうです。ありがとうございました。特に、お母さんステキでした。（会員　利用者家族）
	+ 親の頑張りがとてもすごいと思いました。米田祐二さんの映画を見て、本人のお話も聞けて、芸能人に会った気分でした。私の子は今４歳ですが、祐二さんを見て未来は明るい！と希望を持ちました。人との出会いって素晴らしいですね。私も家に篭ってばかりじゃなく、外に出なきゃと思いました。（一般ご来場）

　　○　　感動しました。祐二君のチャレンジャー精神に感動！　それをサポートする周りの方々もステキでした。映像、音楽ともに良かったです。涙が止まりませんでした。沖縄の金城さん、お兄ちゃんの言葉が心に残りました。（一般ご来場）

　　○　　感動しました。祐二君の写真と、きれいな沖縄の風景と、音楽と人の温かさに、自然と涙がこぼれました。（無記名）

* + どちらともいえない。　祐二君の大人になった様子は良くわかったのですが、生まれた頃の状態が、どの様にして障害になったのか、もう少し長い時間映像にした方が理解するのではと思います。我々は仕事上理解しますが、一般の人には理解しにくいかと感じました。業界向けと思いました。（療ねドライバー）
	+ どの場面を見ても感動！感動！…。出演者の皆さん有難うございました。（療ねドライバー）
	+ 感動、感激、素晴らしいと思いました。自閉症の人は、今回の主人公の様な人はわずかだと思います。でも、皆、無理できないとも思っていません。色々なチャレンジをさせてあげたいですね。沢山の人にこの映画を見て頂いて、自閉症の人たちを理解して頂きたいと思います。（会員　利用者家族）
	+ とても素敵な映画と、米田祐二様の写真の綺麗さに、心より感動しました。これからも、良い映画と、祐二様のご活躍と、楽しい人生を送られることをお祈りいたします。色々と考えさせられ、気づきがあり、少し理解でき、受入れられました。ありがとうございました。（無記名）
	+ 一言“感動”です。何も言えません。こんな事があるの？と同じ母親として情けなく思いました。子供の未来の為にも、動かなければいけないのだ“休んでられないな～”と思いました。今日はありがとうございました。（会員　利用者家族）